

(様式2(1))

事業所名 あっふるグループホーム加古川

作成日: R5年 12月 23日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	新型コロナウイルス感染症が5類移行となったが、ウイズコロナの時代において、地域の一員として、感染対策と地域交流をどのように両立させるかの具体策を考える。	感染状況を鑑みて、地域での活動(100歳体操や認知症カフェ)に参加する。 また、施設内でのボランティアを取り入れる。	地域の感染状況に応じて、対策を行うことを継続しつつ、落ち着いていれば、地域での活動や学校行事の招待に参加していく。 また、施設内のボランティアの受け入れ態勢を構築する。	12ヶ月
2	49	新型コロナウイルス感染症が5類移行にはなかったが、一度クラスターを経験した身から、外出行事には控え目な傾向にある。	地域の感染状況が落ち着いている際には、少人数での買い物や、季節に応じた外出活動を企画する。	感染対策を講じながら、数名ずつ外出する支援を考える。まずは、希望する外出先の聞き取りを行う。 家族様にも声をかけ、協力して頂ける機会があれば、依頼していくようにする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。